

能登半島の 災害・復興 Study tour



参加無料

令和6年能登半島地震で大きな被害のあった奥能登を訪ねる日帰りのバスツアーを実施します。災害の爪痕を見るだけでなく、能登で起きた地殻変動の様子や地震のメカニズムなど、輪島市内を中心に、金沢大学理工研究域の研究者や国土交通省職員による解説を聞きながら、被災地を巡ります。

災害が発生したその「地」で、大学の研究者らは何をどう見て、考えているのか。「知」が、未来をつくる。最先端の研究活動の一端を覗き見ることができる、アカデミックなツアーです。

対象 高校1年生～3年生
定員 30名（先着）
集合時刻 8時15分
解散予定 17時30分

★申込期限

8月4日(月) 12時

*定員になり次第受付を終了します。

*集合場所などの詳細は参加者に別途ご案内します。

Schedule

* 主な訪問先です。当日の天候や現地の状況によっては、見学場所が変更となる場合があります。
* 道路事情等により解散予定時刻等が変更される場合がありますのでご了承下さい。

8:25 金沢駅(金沢港口) → → → 10:30 輪島市門前地区 → → 11:50 門前公民館・総持寺 →
13:20 → 輪島市中屋トンネル → → 14:00 輪島朝市通り跡地 → → → 17:30 金沢駅(金沢港口)



輪島市・鹿角海岸における掘削調査の様子(2024.6)

地震の調査ってどんなことをするんだろう…？



まちを復興するって
どういうこと…？



中屋トンネル工区 被災状況(2024.1)

提供:国土交通省 能登復興事務所

隆起した地面や崩落現場
から、何がわかる！？

金沢大学の研究者らが
現地ズバリ！解説します



海岸が大きく隆起した輪島市門前・黒島漁港(2025.5)



理工研究域地球社会基盤学系
平松 良浩 教授

能登里山里海未来創造センター
信岡 尚道 特任教授

が引率します！



★申込方法

能登里山里海未来創造センター Webサイトから
詳細をご確認のうえ、お申込みください。

能登里山里海未来創造センター



TOPページ>お知らせ



金沢大学KUGS高大接続プログラム

このツアーは KUGS高大接続プログラム対象講座です。高大接続プログラム対象講座として受講を希望する高校生は、KUGS高大接続プログラムWebサイト利用者登録の上、申し込んでください。



KUGS高大接続プログラムについてはコチラ ↑



ツアーの申し込みフォームに、KUGS利用者登録時に取得した「KUGS ID」を入力してください。



能登里山里海未来創造センター

Noto Resilience and Revitalization Center

お問合せ先 金沢大学能登里山里海未来創造センター事務局
notomirai@adm.kanazawa-u.ac.jp

※掲載写真は、輪島市内における本学の活動の一例です。ツアーでの訪問先とは異なる場合があります。